



Duomo ドーモ



ライン公式アカウント

No.198

duomo…イタリア語で町一番の教会という意味です。弊社がお客様や地域の人たちから親しまれ必要とされ町一番の会社になれるようにとの願いを込めてこの名前に決めました。

4月になったばかりなのに、桜はもう散り始めています。桃の花は今が満開です。季節がどんどん前倒しになってきています。このドーモがお手元に届く頃には、若葉の緑がきれいな季節になっていることでしょう。(^^;) そのころの緑のあでやかさと言ったら、サクラや桃を凌ぐ美しさだと思います。毎年この時期に、高速道路ではなく地道を通って大山までドライブに行きますが、道中ずっと「きれいだねー」を叫びながら行きます。(^^)/

築100年以上の古民家のフルリノベーション+断熱改修



2階の天井を撤去してウレタンフォームを200mm吹き付けたところ。壁にはこの後、100ミリの高性能グラスウールを張り足している。



建物の2階と外に微小な振動を検知できる機械を設置して、それぞれの振動を測りその差を比べて耐震性能を測る。途中もう一回測り最後に3回目を測って耐震性能を確認する。



アルミの単板ガラスのサッシから、樹脂サッシで、真空トリプルガラスの高性能なサッシに変更している。

築100年以上の古民家のフルリノベーションをしています。古いことが悪いことではなくて、古いことに価値があると考える人たちが増えているように思います。この築100年以上の古民家を買われた方もそういう価値感を持たれた方です。

何もかもがピッカピカの新築の家よりも、年輪を重ねたなんとなく懐かしさを覚える、古民家の風情を残しながらも、快適で使い勝手もよく、さらに断熱性も兼ね備えた家に生まれ変わらせるべく工事をしています。

2階の天井裏に隠れていた太い梁をそのまま見せるために天井を撤去しました。

二間続きの和室だった部屋をお子様3人の個室とし、各部屋の間仕切り壁を天井まで設けずに一つのつながった空間としています。

昔の家は風情があっていいけれど寒いのは困るというお施主様のご要望にお応えして、屋根には断熱材のウレタンを200mm吹付け、壁には高性能グラスウール100mmを部屋内に張り付けています。

窓にはYKKの樹脂サッシAPW330真空トリプルガラスがついています。

床下には100mmと45mmの断熱材を敷き込む予定です。気になる耐震性は、微動探査という手法を使って実際に揺れを測り、弱いところを補強して以前よりも耐震性能が増すようにしています。

☆今回のリフォームには住宅省エネキャンペーン2023という補助金制度を利用します☆

住宅省エネキャンペーン2023 補助金額

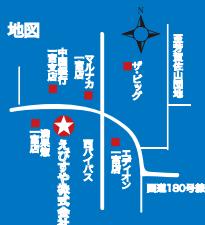
断熱改修等
最大
45万円

窓の断熱リフォーム
最大
200万円

給湯機交換
最大
15万円

**合計で最大
260万円
受けられます!**

※補助金には限りがございますので、ご興味のある方はお早めにお問い合わせください。



ご連絡先



086-284-6170
えびすや 株式会社

〒701-1211 岡山市北区一宮113-1

E-mail. info@ebisuya-net.co.jp

FAX. 086-284-6175

こちらから無断でお問い合わせすることはございません。

HP <https://www.ebi-ken.com>